

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年2月25日

事業所名 キッズルーム パプリカ

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|--------------|----|---|----|-----------|-----|--|--------------------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | ○ | | | | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | ○ | | | | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | ○ | | | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | ○ | | | | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | ○ | | | | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | ○ | | | | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | | ○ | | 事業所内外の研修や保護者アンケートで振り返りを行い、業務改善を行っている |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | ○ | | | 研修を受講した職員による伝達研修を行っている | |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | ○ | | | アセスメント結果を受けて個々に応じた支援計画を立案し、会議を経て保護者へ説明を実施している。 | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するため、標準化されたアセスメントツールを使用している | ○ | | | | |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | ○ | | | 個々の利用者に合わせ支援の方向性を明記した個別支援計画書を作成している | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | ○ | | | 月間活動を職員で話し合い、プログラムを作成している。 | |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | ○ | | | 月間活動を職員で話し合い、プログラムを作成している。 | |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している | ○ | | | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | ○ | | | 日々利用者の受け入れ前にミーティングを開催し、職員の動向や利用者の留意点を確認している。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | ○ | | | | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | ○ | | | 利用者全ての活動及び支援記録を残し、支援計画の見直しに活用している | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | ○ | | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている | ○ | | | | |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | ○ | | | | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | ○ | | | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|-----------------------|--|-----------------------|---|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | <input type="radio"/> | | | | |
| | 25 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | | <input type="radio"/> | | 地域イベントなどに積極的に参加を検討したい。 |
| | 27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | | | |
| | 28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っている | <input type="radio"/> | | | 連絡帳にて情報の共有を行っている。また定期的に面談を実施している。 | |
| | 30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | | 契約時に説明を行い、問い合わせがあれば隨時説明の場を設けている。 | |
| 保護者への説明責任等 | 31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | | | <input type="radio"/> | | 必要に応じて開催する。 |
| | 33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | | | |
| | 34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | | 年4回程度、事業所活動の他、同法人事業所の活動紹介を行っている。 | |
| | 35 個人情報に十分注意している | <input type="radio"/> | | | | |
| | 36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | <input type="radio"/> | | | | 策定している各マニュアルを安心・安全に利用していただくため、会報誌等で周知を行っていきたい。 |
| 非常時等の対応 | 39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | | | |
| | 40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | | 定期的に虐待防止委員会と虐待防止研修を開催している。 | |
| | 41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | <input type="radio"/> | | | 必要であれば個別支援計画書に明記し、事前に保護者へ同意を得るようしている。 | |
| | 42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | | | アレルギー保有者の連絡帳やカルテを色付けし、職員全員で把握できる体制を整えている。 | |
| | 43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | | インシデント報告書に対し再発防止策の意見を出し合っている。 | |